

2018年3月期決算のお知らせ

三井不動産株式会社は、本日、2018年3月期決算を確定しましたのでお知らせいたします。なお、詳細は、本日東京証券取引所に提出いたしました「決算短信」をご覧ください。

<決算ハイライト>

- ・「賃貸」は、既存オフィスの賃料増額改定が順調に進捗、商業施設の売上高も前年を上回って好調に推移したことで、前期に比べ増収増益。
- ・「分譲」は、国内住宅分譲は、好調な販売状況を受けて利益率が上昇、投資家向け分譲においても、Jリートをはじめとする投資家への物件売却が伸長し、前期に比べ増収増益。
- ・「全体」では、好調な「賃貸」、「分譲」が牽引し、売上高は前期比466億円(2.7%)の増収、営業利益は132億円(5.7%)の増益、親会社株主に帰属する当期純利益は240億円(18.3%)の増益。
- ・売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益はいずれも過去最高を更新するとともに、2018年3月期を最終年度とする中期経営計画「イノベーション2017ステージII」の利益目標*を達成。*営業利益、親会社株主に帰属する当期純利益
- ・株主還元を強化し、総還元性向は、親会社株主に帰属する当期純利益の35%程度を目途とする。当期の1株当たりの年間配当金を期初公表の36円から4円増配の40円(予定)とし、資本効率の向上を目的として機動的な自己株式取得を実施することを決定。

■連結業績概要 (単位：百万円)

	当期 (2017.4.1~2018.3.31)	前期 (2016.4.1~2017.3.31)	増減(率)		当期業績予想 (2017.5.12公表)
売上高	1,751,114	1,704,416	46,698	(2.7%)	1,790,000
営業利益	245,902	232,698	13,203	(5.7%)	245,000
経常利益	240,341	219,607	20,733	(9.4%)	227,000
親会社株主に帰属する当期純利益	155,874	131,815	24,058	(18.3%)	140,000

■株主還元

総還元性向は、親会社株主に帰属する当期純利益の35%程度を目途とし、当期の1株当たりの年間配当金を期初公表の36円から4円増配の40円とする予定。(中間配当金は18円で実施済みであり、期末配当金について22円とする予定。)
また、750万株、150億円を上限とする自己株式取得を決定(取得期間：2018年5月14日~2019年3月31日)。

■次期の連結業績見通し (単位：百万円)

	次期予想	当期実績	増減(率)	
売上高	1,870,000	1,751,114	118,886	(6.8%)
営業利益	250,000	245,902	4,098	(1.7%)
経常利益	233,000	240,341	△7,341	(△3.1%)
親会社株主に帰属する当期純利益	153,000	155,874	△2,874	(△1.8%)

次期の1株当たりの配当金は、年40円(中間20円・期末20円)を予定。

注意事項

本資料に記載された将来の業績の見通しに関する事項につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって、大きく異なる結果となる可能性があります。

<添付資料>

- ・2018年3月期 決算短信
- ・2018年3月期 決算短信 補足説明資料
- ・剰余金の配当に関するお知らせ
- ・自己株式取得に係る事項の決定に関するお知らせ

本日この資料は以下の記者クラブに配布しています。
○兜クラブ ○国土交通記者会 ○国土交通省建設専門紙記者会

お問い合わせ先 三井不動産株式会社 広報部 03 (3246) 3155
--